

希望と夢に

御前崎市牧之原市学校組合立
御前崎中学校

学校だより No. 2

平成27年5月

御中学生は活動の中で学んでいます。

<第1ステージ：仲間づくりのステージ>

新しい年度が始まって1か月が経ちました。生徒たちはそれぞれの学年で多くの活動に取り組んでいます。その中で仲間とともに一緒に行動し、語り合い、心と体を成長させています。



5/1 亀バックホーム大作戦

アカウミガメの産卵地として御前崎は最北端に位置します。そして現在、アカウミガメは絶滅危惧種として、その産卵が注目されています。そんな「御前崎中ならではの行事」、「御前崎中の伝統行事」である「亀バックホーム大作戦」が晴天の下、行われました。PTA 運営委員さんや市役所の方、海亀保護監視員、産業廃棄物処理業者の方にも御支援をいただき、大量なゴミが集められました。



5/12~14 3年生：修学旅行

ゴールデンウィーク明けに3年生が楽しみにしていた修学旅行が実施されました。ちょうど台風が接近している中での出発となりましたが、幸いにして大きな影響もなく3日間実施できました。初日は奈良に行きました。歴史の教科書で見たお寺や大仏を、間近で見ることができました。2日目、3日目は、京都での活動でした。できる限り多くの場所を見学できるようにと、班別研修（公共交通機関、タクシー活用）の機会をもちました。修学旅行を通して、今までの友達「親友」が「真友」になれたかな。



5/12 1年生：フィールドワーク

御前崎市のことについて、「もっと知ろう。」と、生徒たちが市内を散策しました。半日の間、長い距離を歩きながら新しい友達といろいろな話ができただことでしょう。「新友」が「親友」になり、中学校生活のスタートに友達の輪を大きく広げることができたと思います。



5/12 2年生：防災体験学習

炊き出し訓練、救急救命法学習、災害用テント・トイレの設営体験、煙体験、消火器使用学習、起震車体験と、多様な体験内容を通して「自分の命は自分で守る。」ことの具体をイメージすることができました。東海大地震の発生があれば、中学生は一人の大人としての活躍を期待され、地域に貢献できる人材として行動することが必要となります。この体験学習が各自の防災意識の高揚につながり、家庭や地域での防災活動の具体化につながることを期待しています。御前崎市防災課の皆様、牧之原市相良消防本部の皆様に来校いただき、充実した体験学習ができました。ありがとうございました。



5/13 2年生：HUG（避難所運営ゲーム）



前日に引き続き、御前崎市防災課の皆様の御指導で「HUG」（避難所運営ゲーム）を体育館で行いました。被災した時には、多くの方が避難所生活を強いられます。いろいろな立場の人がいる中で、避難所でどのようなことに配慮していけばいいのかを考える機会になりました。生徒たちは、時間とともに資料に引き込まれ、活発に意見交換をしていました。

5/13 1年生：砂の造形大会&ドッジボール大会

1年生はフィールドワークに続き、砂の造形大会を実施しました。砂浜いっぱいになり、各班で創った設計図を参考にして取り組んでいました。海水を使って色の濃淡を出したり、周りを掘って輪郭線を強調したり、乾いた砂で明るくしたり、活動は創意工夫でいっぱいでした。優勝は3組の3班・4班の「Mr.ポテトヘッド」でした。その後は、ドッジボール大会で、学級一丸となって頑張りました。友達とかかわる生徒の素敵な笑顔をたくさん見ることができました。



5/10 資源回収

資源回収への皆さまの御支援、御協力ありがとうございました。本校のためにと各家庭で保管して下さった段ボールや新聞の量に、皆さまの本校への期待を感じました。収益金は本校生徒の活動のために有効に活用させていただきます。ありがとうございました。次回は11月1日（日）です（予備日は11月8日（日）です。）よろしくお願ひします。

本校のホームページをご覧ください

本校のホームページは毎日の生徒の活動の様子を日々掲載しています。ぜひ、パソコンや携帯電話に下記 URL を登録して学校での生徒の生活や活躍をご御覧ください。

< URL : <http://onchu.jp/> >